

**西宮市勤労福祉審議会
令和6年度 第1回 会議録概要**

日 時： 令和7年1月29日（水）午後2時00分 ～ 午後3時50分

場 所： 西宮市立勤労会館 3階 第2会議室

出席委員： 学識経験者	◎大津谷 美由紀	石井 恭子	
	小椋 久徳	志甫 啓	
	立花 吉博		◎会長
勤労者代表	○和田 正次	安宅 正博	
	黒木 富美子	西 柚実	
	牧野 恭子		○副会長

欠席委員：元辻 昌典、中野 克哉

傍 聴 者： なし

事 務 局： 産業文化局長	長谷川 賢司
産業部長	田中 義弘
労政課長	菅沼 涼

1. 菅沼課長、小椋委員 自己紹介

2. 産業文化局長より挨拶

3. 議事

(1) (報告事項) 労政課事業概要について

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q:「西宮若者サポートステーション」と「しごとサポートウェーブにしきた」の違いは何か。また、利用者数の違いは何か。

A:対象者が違うことと、求職者の段階的によって相談先が違う。また、利便性も関係している。

(2) (報告事項) 働きやすいまちづくりプランの進捗状況について

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q:「西宮若者サポートステーション」と「Job Chance にしのみや」の違いは何か。

A:「西宮若者サポートステーション」は厚生労働省所管の事業であり、「Job Chance にしのみや」は西宮市単独の事業である。また、対象者の違いと求職者の求める相談段階が違う。

Q: 共済事業が終了したが、報告できることはあるか。

A: 約8割の事業所が他の同じ事業にうつった。また残務処理として貯金にあたる基金を分配した。

Q:「キャリア形成セミナーの実施」は「実施せず」だが継続になっている。今後、どうするのか。

A: 今後どうするのかも含め、検討していきたい。

【委員の意見】

・「キャリア形成セミナー」にニーズがあるかどうかも含めて検討いただきたい。

(3) (報告事項) 勤労福祉センターについて

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q：前回の審議会から変更した点があるが、具体的に何か理由があるか。

A：審議会委員、議会からのご提案、また周知期間を設ける必要もあるため、当初の計画より延長して一部の部屋の貸出を続けることとなった。

Q：ホールの使用料を3時間と4時間できれいな倍率に正さなかったのはなぜか。

A：前回の料金を元にした改定率としたため。

【委員の意見】

・ 勤労会館の維持管理費用で修繕費が驚くほど高い。

(4) (審議事項) 今後の市の就労支援について

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q：利用された方の満足度調査は公表されているか。

A：報告書等の提出はあるが、公開はしていない。

Q：ここ数年で西宮市は企業流出が多い。税制優遇などして、企業誘致が遅れているので頑張ってもらいたい。

A：西宮の南部は特に土地がないことと地価が高いということがある。製造業の事業所に話を聞くと、「設備投資をしたいが今のところは手狭で、他に移転すると設備投資は出来るが郊外は人が集まらない」と悩んでおられるが、市の財源も圧迫しており、予算の確保が難しい。

Q：ハローワークに出すほどでもない求人も出せるなら、商工会議所の「ればると」に乗せるなど、企業にも周知する工夫をしたらどうか。

A：予算縮小前は求人開拓の担当もいたが、現体制の2人でするには限界があるため、商工会議所にも協力を仰ぎながら進めたい。

【委員の意見】

・ 今後の方向性はハローワーク西宮と市で話し合って決めたい。

・ 西宮市の構造的に、求人数が少なく求職者が多いことが心配である。

・ 西宮市内の求人、求職をマッチングするという案は、望む人にとってはいいと思う。

- ・就職活動をしている時、職種にこだわりはあったが、場所を考えることはその後になっていた。求人側もアピールすることも必要だと思う。
- ・西宮は地形上の南北問題もある。雪が降ったら北部から南部に来ることは難しい。